ものづくり企業の可能性がもっと広がる

MONO REPORT 2023

ものづくり補助事業成果事例集［徳島県］

徳島県中小企業団体中央会

はじめに

徳島県中小企業団体中央会では、中小企業庁の委託を受け、平成24年度から「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」の徳島県地域事務局として、徳島県内の中小企業が取り組む試作品・新サービス開発、設備投資等を支援してきました。

平成24年度から令和4年度までの11年間で徳島県内の約390社が「ものづくり補助金」を活用した設備投資による革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を進めており、県内産業の活性化・競争力の強化につながっています。

本事例集は、これまでに「ものづくり補助金」を活用した企業の中から9件の事業成果と今後の事業展開等について取りまとめました。

本事例集が、今後新たに試作開発や販路開拓にチャレンジしようとされている中小企業の方々のご参考になりましたら幸いです。

最後になりましたが、本事例集作成においてご多忙のところ多大なるご協力、ご便宜を賜りました皆様方に厚く御礼申し上げます。

令和6年1月
徳島県中小企業団体中央会

CONTENTS（50音順）

事例紹介

1	株式会社アクト	汚染排水処理用凝集剤「水夢」の量産体制確立および作業環境改善	3
2	有限会社天野鉄工所	高回転マシニングセンタによる微細加工を含む部品一式の加工体制構築	5
3	有限会社酒牧製作所	津波・集中豪雨等による建物への浸水を防ぐ遮水扉と試験装置の開発	7
4	協業組合徳島印刷センター	スーパー100年印刷（清潔で色あせない技術と更に丈夫で長持ち経年劣化に強い印刷製品）で新しい印刷需要の開拓	9
5	徳島ニットファクトリー株式会社	無縫製横編み機導入によるユニフォーム分野でのさらなる差別化と製造能力拡大	11
6	長尾織布合名会社	徳島の伝統品「阿波正藍しじら織」染色工程改善による生産強化計画	13
7	有限会社長尾工業	最新の鉄骨溶接ロボットを導入することで鉄骨加工の効率を高めて作業員の多能工化を実現する	15
8	株式会社新居工業所	3次元CAD/CAMシステム導入による新商品開発事業	17
9	株式会社マルアート	最新溶接技術習得による次世代看板製造事業	19

事業の概要 21

株式会社アクト

汚染排水処理用凝集剤「水夢」の量産体制確立および作業環境改善

天然鉱物から生まれた排水処理材「水夢」次は有機フッ素化合物[PFAS] をターゲットに

「福島のため池を、日本中の水環境を、きれいにしたい」
環境先進国ドイツに学び、セシウム低減率92.6％の
無機系水処理剤「水夢」は生まれた。次は、世界で規制が
導入されつつある有機フッ素化合物［PFAS］がターゲット。
永久的に環境に残留する［PFAS］除去に向け実証実験中。

1. 取り組みの経緯

当社開発の無機系水処理剤「水夢」は、生態系にやさしく自然の水にも工場廃液にも幅広く使える。しかもセシウム低減率は92.6％！農林水産省が認定する5社の製品の中で圧倒的な数字を誇っており、「水夢」の商品名と施工法は同省の「ため池の放射性物質対策技術マニュアル」に明記された。この優位性により向こう10年間の福島のため池汚染処理工事に採用されたため、量産体制の確立が急がれた。

2. 実施内容

開発のための研究・実証実験を優先するあまり、設備投資が後回しになり、製造工程のほとんどが手動のままであった。工程を自動化し量産体制を確立するための新設備導入と、粉体を扱う作業員のための粉塵対策として、製造環境の改善を計画した。製造工程を2層に分け、1階に粉体計量機と紙袋吸着持ち上げ機を、2階には原料移送・投入のための玄米キャッチャーを導入した。

▲玄米キャッチャー（2階）で原料25kgを持ち上げ、次の工程へ

▲粉体計量器（1階）が原料の投入・混合・計量を自動で行う

3. 取り組みの成果

3種類の機器の導入により、工程の大半が自動化できた。25kgの原料袋の持ち上げや移送・投入、製品の袋詰めなどが機械化されたことで作業員の負担軽減と作業の効率化が実現。2層に分けた工程をそれぞれ閉ざすことで、粉塵の発生は工程全体で70％をカット、防塵マスクなしで作業できるほどに改善した。生産能力は約2倍となり、ますます増える受注に応え得る体制となった。

▲真空ポンプで吸着と持ち上げをこなすバランサー設備（1階）

事業者から一言　［PFAS］除去に向け「水夢」は進化中

「水夢」の安定供給の環境が整い、美しい地球を未来へ渡すためにまだまだチャレンジを続けています。分解されにくく残留性が高いことから永遠の化学物質といわれる有機フッ素化合物［PFAS］にもいち早く問題意識を持ち、5年前から研究に着手。実証実験にまでこぎつけており、「水夢」での［PFAS］除去実現をめざします。

代表取締役
尾北　俊博氏

株式会社アクト

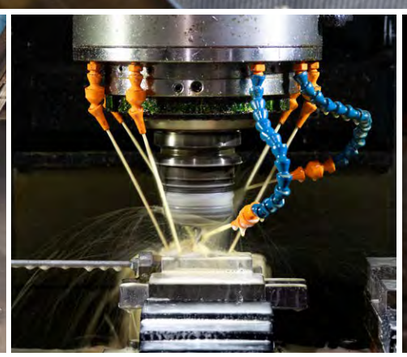
〒776-0013
徳島県吉野川市鴨島町上下島66番地3
Tel.0883-24-8887 Fax.0883-24-9278

●代表取締役	尾北　俊博
●設立年月日	昭和58年10月8日
●資本金	1,200万円
●業種	その他の製造業
●従業員数	7名
●ホームページ	https://act-yume.jp

有限会社天野鉄工所

微細加工を含む小物から大型まで オンリーワンの一式加工生産体制を強みに

四国内トップクラスの機械設備に、
高回転マシニングセンタを組み込んだ画期的な生産体制を構築。
多種多様で広範囲にわたる精密部品の一式生産体制が整った。
複雑な加工も高精度にやり遂げる技術力も相まって
品質・コスト・納期、すべてに高い競争力を発揮する。



高回転マシニングセンタによる微細加工を含む 部品一式の加工体制構築

1. 取り組みの経緯

5面加工機を備えていたことで県外からの受注を獲得。難しいオーダーを無事仕上げたことが自信となり、取り引きの広がりを京阪神にまで求めていった。積極的な設備投資で対応力を高め、順調に受注拡大を図るうちに、設備の充実が新しい仕事につながるという好循環が生まれた。さらに成長分野での高度加工品の受注をめざし、補助金に力を得て、順次設備増強を実現している。

▲高精度同時5軸加工機で立体部品を製造

2. 実施内容

近年オーダーの増加する有機ELディスプレイ製造装置用の部品には、多品種小ロットの微細加工部品も含まれていたが、現有するマシニングセンタは小物から大型までの精密加工はできるものの、微細加工まではできなかった。このため、微細加工を含んだ部品一式の受注をめざして、1mm以下の微細加工も可能な、最大12000回転の高回転微細加工マシニングセンタを導入した。

▲微細加工を担う高回転マニシングセンタ

3. 取り組みの成果

本補助金による高回転マシニングセンタを従来の加工工程に組み込むことで、革新的な生産体制を構築。小物から大型まで、微細加工を含む多種多様で広範囲にわたる精密部品の一式加工が可能となった。しかも短納期を実現。有機ELという成長分野における需要に合わせた積極的な設備投資が、他社の追随を許さぬオンリーワン生産能力を生み、確実に受注増につながっている。

▲AI門型5面5軸加工機では大型部品を加工

事業者から一言 **創意工夫で常に攻めの姿勢を!**

機械を1台増やすごとに技術もランクアップし、着実に受注を増やしてきました。「できない」の一言を言いたくないから、常に革新を心がけ、技術、設備、生産体制すべてに自信を持って攻めの姿勢を貫いています。昨年、津田海岸町に新工場、大阪に営業所を開設。時代を読んで挑戦を続けます。

代表取締役
天野　敬三氏

有限会社天野鉄工所

〒770-0873
徳島県徳島市東沖洲2丁目26-5
Tel.088-664-6118 Fax.088-664-6128
●代表取締役　天野　敬三
●設立年月日　昭和45年8月12日
●資本金　800万円
●業種　生産用機械器具製造業
●従業員数　24名
●ホームページ　http://amano6118.web.fc2.com

有限会社酒牧製作所

革新の技術が生んだ漏水ゼロの両開き遮水扉 オンリーワンの性能を、広く世のために

50年培ってきた金属加工のノウハウとものづくりへの愛着
頑固なまでの職人魂が驚異の遮水性能を実現。
漏水ゼロ、操作性に優れた両開き遮水扉を災害の時代に問う。
「まさか」が「まさか」でなくなる時代、
大切なものを水から守り、暮らしとビジネスを継続していくために。

津波・集中豪雨等による建物への浸水を防ぐ 遮水扉と試験装置の開発

1. 取り組みの経緯

集中豪雨による出水や地震による津波、水害はいつ襲ってくるかわからない。だからこそ備えたい。建物の心臓であるポンプ室・機械室・電気設備室を守り、ビジネスを継続していくために、顧客のオーダーに応えて遮水設備を開発。独自の「セギリプレート方式」により実現した優れた遮水性を実証実験で検証しさらに高めるために、ぜひとも自社工場内に水圧実験設備が必要であった。

▲上がプール、下が遮水扉付き水槽、実験の様子は屋上から見学できる

2. 実施内容

両開き遮水扉のついた試験水槽、架台、屋上プールからなる実験装置を設置。プールから水槽へ注水し、遮水扉からの漏水を確認する実験を行う。水槽に必要量を注水するための調整バルブ、水槽からプールへ水を戻すための水中ポンプも施設。バルブの調整により、水量・水圧などを変えながら、検証と修正を繰り返す。架台には試験時の確認や見学者のための手摺付きの階段を設けた。

▲遮水扉はハンドルひとつで女性でもスムースに開閉

3. 取り組みの成果

低水圧・低浸水時の遮水力が弱いという既存の両開き遮水扉の難点も克服。実験・改良を繰り返して完成度を高め、ほぼ完璧な遮水性を実現した。既存ドアにも後付け可能。設計施工一貫体制によりコストも低減。すでに徳島県内の警察、病院、発電所や球場の電気室・ポンプ室に納品済みだ。WEBにアップした実験の様子を見て見学希望や問い合わせも増えており、大きな手応えを得ている。

▲当社独自開発のセギリプレート方式により、遮水ゼロを実現

事業者から一言　比類なき技術、次は普及が課題!

突然発生する緊急事態に備えるために国をあげてBCP（事業継続計画）作成がすすめられています。特に災害時には、ビジネスや暮らしの継続性を担保することが何より重要。当社の遮水扉の比類なき性能で大切なものを水からしっかり守ってほしいから、防災強化型マンションへの提案なども考えています。

代表取締役
酒牧　繁氏

有限会社酒牧製作所

〒770-0873
徳島県徳島市東沖洲2丁目26番地10
Tel.088-664-6144 Fax.088-664-6145
●代表取締役　酒牧 繁
●設立年月日　平成元年1月10日
●資本金　1,000万円
●業種　金属製品製造業
●従業員数　5名
●ホームページ　https://sakamakiseisakusyo.jp

TPC for customers and nature
協業組合 徳島印刷センター

スーパー100年印刷（清潔で色あせない技術と更に丈夫で長持ち経年劣化に強い印刷製品）で新しい印刷需要の開拓

より美しく、より早く、より強く 100年印刷で紙の文化を未来へ

地域で親しまれる印刷会社として、信頼を育みながら半世紀。
のびなやむ印刷需要に付加価値で挑む。
新機導入で「様々な用紙に様々なインキを刷る」を可能にし、
選択と組み合わせにより提案の幅を広げる。
より良い製品をお届けすることで紙の文化を未来へつなげたい。

1. 取り組みの経緯

ペーパーレス化の進展による需要の減少や過当競争、低価格化により、印刷業界は厳しい現状にある。その中で未来を展望するには、当社の強みである印刷・製本の品質とデザイン・編集の力に加え、企画・提案力を強化し、他社との差別化を図ることが必要であった。そこで、顧客満足度アップと新規需要の掘り起こしのために、100年経っても劣化の少ない印刷システムの構築をめざした。

▲刷版出力装置・サーマルプレートセッターMADIATH

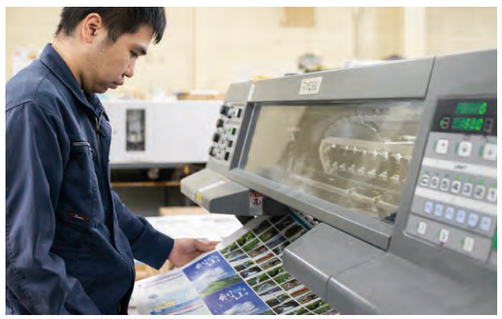
2. 実施内容

高精細な版（印刷のための原版）をつくる刷版出力装置・サーマルプレートセッターMADIATHを導入。本機は一般油性インキから様々な特殊インキにまで優れた適性を発揮し、高い画像再現性を実現するとともに、作られる版が扱いやすく、印刷時の操作性や作業効率にも優れている。この版による印刷と現有技術との複合により、高付加価値の100年印刷システムを確立することができた。

▲レーザー照射→露光→現像で、刷版を製作

3. 取り組みの成果

本機の導入により、インクや紙を選ばずに文字や画像の劣化を防ぎつつ、製品に抗菌・防カビ・防虫効果の実装を実現することができた。また、特殊な接着剤による製本や表紙加工などの技術も駆使し、顧客の要望にきめ細かに対応した製品提案が可能となった。さらに本機は廃液量が極めて少なくエコであり、現像液の長寿化と相まって、職員の負担軽減にもつながっている。



▲オペレータの負担を軽減しつつ、安定した高い品質を実現

事業者から一言　高付加価値印刷の魅力を届けたい!

この刷版機の導入により、印刷品質が格段にアップしました。受注も増えています。さらなる営業努力で100年印刷の品質をもっとアピールし、新規開拓に繋げたいです。私たちの仕事の目的は、印刷を通じてお客様のお手伝いをし、社会に貢献することです。社会が変化し、新たな技術と要求が求められる中、健全な経営方針を模索し、日々の仕事に活かしていきます。

代表理事
多田　哲也氏

協業組合徳島印刷センター

〒770-8056
徳島県徳島市問屋町165番地
Tel.088-625-0135 Fax.088-622-0734

●代表理事	多田　哲也
●設立年月日	昭和47年12月22日
●資本金	2,000万円
●業種	商業印刷
●従業員数	29名
●ホームページ	https://www.tpce.net/wordpress

徳島ニットファクトリー株式会社

立体的で美しいシルエットのニットをつくる 国内生産の灯を、この地でもっとあかあかと

1988年の創業以来、人と技術と品質を大切に、一貫生産体制で
レディースからメンズやユニフォームへと生産を拡大してきた。
（一社）日本ファッション産業協議会の「J∞QUALITY」認定取得。
果敢な設備投資で競争力をより高め、生産の国内回帰牽引をめざす。
働きやすい環境を整え、雇用を守り、地域経済を支えながら。

無縫製横編み機導入によるユニフォーム分野での さらなる差別化と製造能力拡大

1. 取り組みの経緯

一着まるごと立体的に編み上げる無縫製横編み機を業界他社に先駆けて導入。30余年にわたって培ったノウハウと高い技術で生み出す製品は、品質、デザイン、納期はもとより、ユニフォームにおける無縫製製造にも、安定した評価を得てきた。アパレル製品製造の国内回帰の流れの中、高まるユニフォーム需要に対応すべく、高品質・高効率生産を実現するシステムの構築をめざした。

▲CADで作成した図面を編み機に転送、仕上げまですべて自動で

2. 実施内容

学生ユニフォームにニット製品の採用が増え、無縫製などによる差別化の要望も高まりつつある。メディカル向けや女性用、セミオーダーなどでも需要が拡大しているものの、現有設備では裁断・縫製加工が伴い、効率が悪く、市場のニーズを捉えきれていない。この現状を打開し、提案の幅を広げるため、要望の多い10ゲージ対応の無縫製横編み機2台と3DCADデザインシステムの導入を図った。

▲需要の多い10ゲージ対応の無縫製横編み機

3. 取り組みの成果

3DCADシステムの3Dバーチャル画面でサンプルの製作・提案・修正ができ、プレゼンテーション力の充実と開発コストの低減が実現。さらに、型紙の作成・裁断・縫製などの工程を経ずに、データを編み機に転送するだけで即座に仕上げることができる上、一人の技術者が複数の編み機を管理できるため、大幅な効率化が図れた。高品質製品が量産可能となり、受注増・売上拡大につながっている。

▲1着丸ごと編みあげるから縫製工程不要

事業者から一言　**地元での雇用を大切に、地域経済にも資するよう**

人口減少の中ですが、ユニフォーム市場では学生服やサービスユニフォーム需要が伸びており、今後も拡大が見込めます。品質の差別化やセミオーダーの要望を大きなチャンスとし、1%以下となってしまったニットの国内生産比率の回復を牽引したいです。働きやすい環境を整えることで人手不足も克服していきます。

工場長
大野　美寿雄氏

徳島ニットファクトリー株式会社

〒779-4701
徳島県三好郡東みよし町加茂1590-7
Tel.0883-87-7100 Fax.0883-87-7110

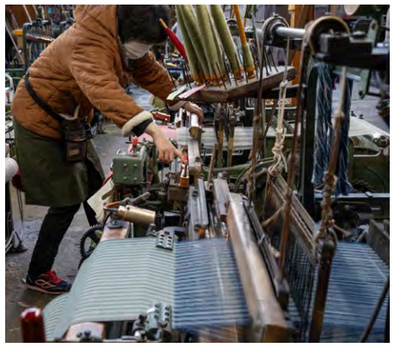
●代表取締役	青木　光弘
●設立年月日	平成26年5月12日
●資本金	300万円
●業種	ニット製品製造・販売
●従業員数	34名
●ホームページ	http://tokushima-kf.com

長尾織布合名会社

徳島の伝統品「阿波正藍しじら織」染色工程改善による生産強化計画

徳島が生んだ伝統工芸「阿波正藍しじら織」明治30年創業の匠の技を未来へ

古くから徳島で栽培されてきた阿波藍を使い、
シボという独特の凹凸を織り上げる綿織物「阿波正藍しじら織」。
優れた風合い、軽さ、肌触りのよさで庶民の装いを彩ってきた。
創業明治30年。127年を迎える時が育んだ、経済産業大臣指定・国の伝統的工芸品。
古きを守りながら、新しい価値を求め続けていく。



1. 取り組みの経緯

「阿波正藍しじら織」伝統工芸士認定3社では分業が多い中、当社は染色・織・仕上げまで一貫生産であり、取引先の要望に迅速に応えることのできる体制である。また、108色という染めの色数を誇っている。しかし近年、自然志向・本物志向の消費動向により、多色生地の納品増量とコストダウンの要望が高まっており、これに対応するために染色工程の体制強化を計画した。

▲導入した高温高圧汎用染色機

2. 実施内容

現有染色機では、かきまぜの力が弱く回転スピードが一定にならないため、染料が糸に均一に浸透しにくかった。加えて、目視による温度管理であるため、吸着が一定にならない。このため色ムラによる不良が10%程度発生していた。また、現有機の20kgというキャパではオーダーへの対応が難しい。これらの課題を解決すべく、30kgの能力の高温高圧汎用染色機VPV-600型の導入を図った。

▲たて糸の長さ、幅、柄、密度、張力などを整え整経機に巻き取る

3. 取り組みの成果

ポンプ回転力の向上、撹拌スピードと時間のプログラム制御や自動温度調整により、不良率を3%程度にまで改善。染色機が一機増えたことで、需要の多い藍色系統とそれ以外の色のライン分離が可能になり、多色生地生産に必要な8色の染色時間が半減、生産量増とコストダウンにつながった。染め色の多さとデザイン性を強みとした提案力で、他社との差別化がより明確に図れるようになった。

▲織布室には小巾、広巾、種々の織機が並ぶ

事業者から一言　阿波藍としじらを世界へ発信

新型の染色機の導入により、生産力の強化とコストダウンが実現。作業の安全性も高まり、従業員の負担を軽減することができました。阿波藍としじらの伝統の素晴らしさはそのままに、サスティナブルな伝統工芸ブランドとして、世界に向かって新しい価値を提案していきたいと考えています。

代表社員
長尾　伊太郎氏

長尾織布合名会社

〒779-3121
徳島県徳島市国府町和田字居内189-2
Tel.088-642-1228 Fax.088-642-1229
●代表社員　長尾　伊太郎
●設立年月日　昭和8年1月20日
●資本金　1,500万円
●業種　繊維工業
●従業員数　18名
●ホームページ　https://awa-shijira.com

有限会社長尾工業

最新の鉄骨溶接ロボットを導入することで鉄骨加工の効率を高めて作業員の多能工化を実現する

ロボットとの協働で働きやすい鉄工所へ誰もが「ものづくり」の現場で輝けるように

国土交通大臣認定のRグレード工場として、
ゼネコンや大手ハウスメーカーを主たる顧客に、
様々な建造物の構造体となる鉄骨を高い品質でつくりあげる。
50年培ってきた実績と信頼をさらに未来へつなぐために、
職環境の改善を図ることで、女性にも業界に目を向けてほしい!

1. 取り組みの経緯

受注時期の平準化が難しい業界であり、繁忙期には納期の重なることも多い。さらに当社の強みである高い溶接技術については、熟練工の手溶接に依存しているのが現状であり、どうしても受注ロスや外注委託が発生していた。また、建築物の骨組みである鉄骨の加工スピードや納入スケジュールが建築現場での後工程に大きく影響を与えることから、短納期化への要望も年々高まっていた。

▲導入したREGARC省スペース型鉄骨コア・仕口兼用溶接システム

2. 実施内容

現有設備では溶接工程に常時一名の作業員が必要である上、溶接とその後の清掃などに時間がかかるため、他工程での待ち時間が発生し、作業効率が悪かった。一方で、品質と納期への顧客の要求は高まっており、これに応えるために、溶接ロボット技術による品質の標準化とスピードアップ、工程内でのタイムラグの解消をめざし、省スペース型鉄骨コア・仕口溶接システムを導入した。

▲工程設計から溶接加工まで、一貫した高い品質が当社の強み

3. 取り組みの成果

コア溶接、仕口溶接の自動化により精度のアップと工程の効率化を実現。納期短縮、コストダウンが図れ、優位性を高めることができた。また、短縮された溶接時間で熟練工による新規採用者への技術指導が可能になり、技術継承できる体制となった。溶接・清掃の自動化が作業員の負担を軽減し、作業環境の安全性も向上。今後稼働増により実績を積み重ね、賃上げにもつなげていきたい。

▲建物の強さを左右する溶接、見えない部分にまで精緻を期して

事業者から一言　鉄工所だってジェンダーフリーに!

おかげさまで仕事に恵まれ、将来も安定した業界ですが、いちばんの課題は人手不足と技術継承です。人口減少の中で、未来はロボットとの協働なしには描けません。設備投資して50年の歴史を未来へつなげていきたいです。ものづくりの魅力、女性にも知ってほしいから、そのために職環境も変えていきます。

代表取締役
長尾　健司氏

有限会社長尾工業

〒779-0117
徳島県板野郡板野町中久保字原1-1
Tel.088-672-0825 Fax.088-672-4987

- ●代表取締役　長尾　健司
- ●設立年月日　昭和49年11月1日
- ●資本金　300万円
- ●業種　鋼構造物工事業
- ●従業員数　6名

株式会社新居工業所

3次元CAD/CAMシステム導入による新商品開発事業

進化しながら「モノづくり」に挑み続ける 顧客の要望に決してNOを言わないために

ステンレス・アルミ等各種金属の溶接・製缶加工を主業務に
機械加工、圧力タンクや配管の設計・制作・取付けまで
ニーズに＋αの提案を添えて、モノづくりで広く社会に貢献する。
取引先に最適解を届けるために、熟練の技と若い力、
ICTと高精度加工機、すべてを駆動して進化を続ける。

1. 取り組みの経緯

「高精度加工」「短納期化」「低価格化」という取引先からの要望に応えるために各種高精度加工機を導入し、当社の強みである「裏波溶接技術」と合わせて、加工精度向上に取り組んでいるが、さらに納期や価格に課題があった。また、取引先の付帯設備から発生する鉄サビの製品混入を防ぐためのステンレス製ロッカーや作業台の製造に新規参入するため、生産体制の構築をめざした。

2. 実施内容

短納期化、低価格化という顧客の要望の阻害要因となっていた準備時間が、曲げ加工データ作成全自動CAMにより大幅に短縮され、2次元CAD/CAMでつくられたプログラムが工作機械に送られることで工程ごとのデータ入力も不要になった。3次元ソリッド板金CADシステムは成形属性・曲げ属性情報に基づくシミュレーションを可能にし、作り直しの抑制と効率的設計を実現した。

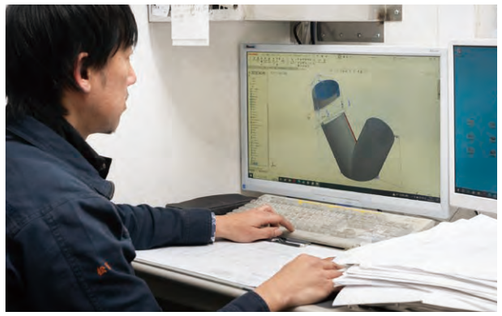
3. 取り組みの成果

ダクト1基の場合、頭でイメージする準備時間が85分から5分へ。4回のデータ入力は1回に。高い精度は実現しつつ、製造時間を17%程度短縮。トータルで大きな効率化が図れた。また、当社初の商品開発事業であるオーダーメイド鉄サビ防止ロッカーは、下請けからの脱却を図り、提案型で収益基盤を強化していく道を拓いてくれたほか、思いがけない医療設備の受注につながった。

事業者から一言　女性も働きやすい「ものづくり」の現場へ

設備投資と社員の技術力向上に力を注いでいます。結果、当社の強みである「裏波溶接」技術を6名中5名が取得。ベテランの技と若手のICTの力がバランスよく共創し、進化と承継の良い流れができています。CADならリモートワークも可能、自由な働き方で女性にも長く勤めてもらえるよう、環境整備をすすめます。

代表取締役
新居　紀明氏



▲3次元CAD/CAMシムテムが効果的な加工システムを実現

▲CAD図面から作成されたプログラムが工作機械に送られてくる

▲曲げ加工のデータも事前にシュミレーションされて届く

株式会社新居工業所

〒771-1342
徳島県板野郡上板町佐藤塚字中174-1
Tel.088-694-8138 Fax.088-694-8133

●代表取締役	新居　紀明
●設立年月日	平成27年2月4日
●資本金	1,000万円
●業種	金属製品製造業
●従業員数	13名
●ホームページ	https://nii-industry.com/

株式会社マルアート

最新溶接技術習得による次世代看板製造事業

看板は街を彩るコミュニケーションツール
街ゆく人にも広告主にも楽しさ届けたい

設計製作から施工まで、一貫製作体制を強みに創業30余年。
徳島県内のみならず四国・関西を事業エリアに、様々な看板を
幅広く手掛ける。コロナ禍での広告宣伝業界の苦境を乗り越えた今
次の時代を展望し、デジタル技術との融合で付加価値拡大を図る。
看板界のリーディングカンパニーめざして。

1. 取り組みの経緯

「設備に仕事がついてくる」という創業者の信念の下、積極的な設備投資により設計製作から施工まで一貫受注体制を構築。種々の案件を手がけ、事業の幅を広げてきた。近年、需要の高まりを見せていたのが立体文字であったが、この分野では薄板による製作の一部を外注に頼らざるを得なかった。そこで、付加価値率の点でも納期の点でも、内製化を図るべく、機械と技術の導入をめざした。

▲導入したファイバーレーザー溶接機（WEL-KEN社製）

2. 実施内容

内製化に向けての課題は「溶接・組立」工程にあった。従来のTig溶接は熱量変化が大きいため歪みが発生しやすく薄板材に不向き。後処理となる歪みとりの工程が非効率かつ人的負担も大きい。この難点を解消するために、高精度高密度溶接を実現するファイバーレーザー溶接機導入と技術習得を図った。この溶接機は非常に高コストであるため、徳島県内では当社が初の導入となった。

▲レーザービームで歪みや焼けのない溶接を実現

3. 取り組みの成果

レーザービームを細かく自動旋回させる機能を駆使し、良好な溶け込みを実現。歪みや焼けの発生を抑え、作業時間の短縮も図れた。いちばんの目的であった立体文字の制作には特に有用であり、高品質での内製化と短納期化と、合わせて提案の幅が大きく広がる。また、Tig溶接燃料の高騰という問題にも対処でき、高付加価値化をすすめるための頼もしい事業基盤を構築することができた。

▲立体文字をLEDで彩って、夜間の視認も上質に

事業者から一言　次のステップめざして体制強化を

今年、当社の会長が理事長を務める徳島県屋外広告協同組合が所属する日本屋外広告業団体連合会の総会が、徳島で行われます。看板は街に活気をもたらす大事なツールですから、しっかり情報交換し、業界全体で成長していきたいです。当社も次のステップへと体制を強化しながら、より幅広い事業展開をめざします。

代表取締役
竹田　宗谷氏

株式会社マルアート

〒771-1240
徳島県板野郡藍住町乙瀬字中田30-1
Tel.088-693-4125 Fax.088-693-4126

●代表取締役	竹田　宗谷
●設立年月日	平成5年4月1日
●資本金	1,000万円
●業種	金属製品製造業
●従業員数	15名
●ホームページ	https://www.maruart.jp

事業の概要

【令和4年度補正】　ものづくり･商業･サービス生産性向上促進補助金事業

目的	中小企業･小規模事業者等が今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更（働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入等）等に対応するため、中小企業･小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発･試作品開発･生産プロセスの改善を行い、生産性を向上させるための設備投資等を支援するものです。
補助上限額	①通常枠:100万円～1,250万円（補助対象経費の1/2、小規模事業者等は2/3） ②回復型賃上げ･雇用拡大枠:100万円～1,250万円（補助対象経費の2/3） ③デジタル枠:100万円～1,250万円（補助対象経費の2/3） ④グリーン枠:100万円～4,000万円（補助対象経費の2/3） ⑤グローバル市場開拓枠:100万円～3,000万円 （補助対象経費の1/2、小規模事業者は2/3） ※①～④の各申請枠は、従業員規模により補助上限の金額が異なります。
補助対象経費	「対象経費の区分」 ①機械装置･システム構築費、②技術導入費、③専門家経費、④運搬費、 ⑤クラウドサービス利用費、⑥原材料費、⑦外注費、⑧知的財産権等関連経費、⑨海外旅費 ⑩通訳･翻訳費、⑪広告宣伝･販売促進費

徳島県中小企業団体中央会

中小企業団体中央会とは

中小企業団体中央会は、中小企業等協同組合法及び中小企業団体の組織に関する法律に基づいて設置された特別認可法人で、各都道府県に一つの中央会と全国中央会により構成されており、本県では昭和30年10月18日に設立されました。

徳島県中小企業団体中央会は、事業協同組合をはじめとした中小企業組合と一般会員で組織され、中小企業組合の設立や運営の支援並びに企業連携による取り組み支援、中小企業施策に関する要望等、中小企業の抱えている多種多様な経営課題の解決に向けて支援を行っています。

こんなとき中央会をご利用ください

■組合の設立をしたい
■組合運営などについて相談したい
■組合の人材育成を行いたい
■事業継続計画（BCP）を策定したい

などお気軽にご相談ください。

〒770-8550
徳島県徳島市南末広町5番8-8号
（徳島経済産業会館 KIZUNAプラザ3階）
TEL.088-654-4431
FAX.088-625-7059

MONO REPORT 2023

ものづくり補助事業 成果事例集［徳島県］

発行日　令和6年1月31日
発行者　徳島県中小企業団体中央会

〒770-8550　徳島県徳島市南末広町5番8-8号
（徳島経済産業会館 KIZUNAプラザ3階）
TEL.088-654-4431 FAX.088-625-7059
ホームページ　http://www.tkc.or.jp/

本事例集は、「令和4年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」により作成しています。

MONO REPORT 2023

ものづくり補助事業 成果事例集［徳島県］

徳島県中小企業団体中央会